

令和6年1月1日発行

レオ通信

第159号

発行者 レオグループ



新年あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。

今年もコロナウイルスが第五類になり、平年に比べ日中は暖かく、多くの方々が初詣に行かれ新年をお迎えのことと存じます。

また、季節性インフルエンザが流行っております。皆様におかれましても、寒さも厳しい時期ですので体調を崩されませんよう体調管理して頂き、お元気で過ごしてください。

昨年大変お世話になりました。

皆様のご協力を頂き、新年を迎える事が出来ました。

これも皆様のお力添えがあってこそと、社員一同感謝しております。

皆様に信頼され愛される企業になれる様、レオグループは、一丸となってこれからも努力して参る所存でございます。

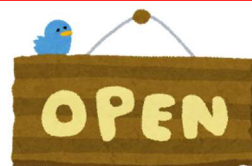
今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和6年1月1日の能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と平和な暮らしを一日でも早く取り戻せるよう心よりお祈り申し上げます。

株式会社レオ・ソリューションズ 代表取締役 小杉

お知らせ

この度、訪問介護事業所 レオケアステーション湊川に引き続き、令和6年1月1日より、ぬくもりの家こころ西神戸にて、



「訪問看護ステーション LeO」 を開設致しました。

訪問看護とは看護師などの医療関係者が自宅に訪問して主治医の指示に基づき、お薬の管理や食事介助、床ずれの手当など療養上必要な世話や医療行為を行う看護サービスです。

ぬくもりの家こころ西神戸にお住まいの方をはじめ、神戸市（中央区・兵庫区・須磨区・垂水区・西区・北区）明石市、加古川市、三木市への訪問看護も可能です。

お困りごとやご相談などございましたらお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ TEL:078-969-5508



スタッフの声 - 第20回 -

ぬくもりの家須磨妙法寺 岡元 名美 スタッフ

はじめまして、ぬくもりの家須磨妙法寺の岡元 名美と申します。

私は、離婚後堺市から憧れであった神戸市に移住して来て生活の為に資格が必要と思い色々考えヘルパー2級が習得しやすく、すぐに収入に結び付くと思い介護の道に進み20年。身体を壊し7年間介護から離れましたが、人の為やりがいのある介護に戻りたいと思い身体と精神を鍛え現在が有ります。

これからも、利用者様の立場に立って寄り添った介護を志していきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

小倉常務のコラムコラム 「先生」

皆様本年もよろしく願いいたします。新年一発目のコラムは「私が尊敬する人」です。皆さんは尊敬する人物はいますか。歴史上偉人と言われる方は人類の歴史上たくさん出てきましたが、その中でも最も尊敬する人物は芦田愛菜さんです。あの方すごくないですか。まだ19歳ですが、もうすでに人生3週ぐらいしているのではないかと思われるぐらいの落ち着き、知識だけでなく年相応の無邪気さも兼ね備えており、まさに無敵ですよ。新年の抱負が「慮」おもんばかるですよ。思慮分別のある人になりたい、気遣いのできる人になりたい、ですよ。慮るなんて46年生きてきましたが聞いたことはあっても書いたことも使ったことも言ったこともありません。今まで読んだ本は1000冊を超えるとのことで、やはり語彙力が素晴らしいですよ。最後に尊敬する芦田先生の数ある名言の中から一つ。人を信じるということについて芦田先生は「その人自身を信じているのではなくて、自分が理想とするその人の人物像に期待してしまっていることなのかなと感じます。だからこそ人は「裏切られた」とか「期待していたのに」とか言うけれど、それはその人が裏切ったわけではなくて、その人の見えなかった部分が見えただけ。その見えなかった部分が見えた時に、「それもその人なんだ」と受け止められる揺るがない自分がいるというのが【信じること】なのかなって思います。」と仰ってました。こんな大人になりたいです。そして名言集が出たら絶対買います。みなさんもこれを機に芦田先生の名言を調べてみてください。きっと人生が豊かになりますよ。